

ふるさと 204  
旬の味



野菜のからし酢みそ

●材料（4人分）

- キュウリ……………2本
- カボチャ……………100g
- ジャガイモ……………2個
- ミョウガ……………5個
- 青ジソ……………6枚
- 赤みそ……………50g
- 酒……………大さじ1
- 砂糖……………大さじ1
- 酢……………小さじ2
- だし汁……………大さじ3
- 練りからし……………小さじ1/2

●作り方

- ①カボチャは5割角の拍子木切り、ジャガイモは千切りにしてゆでます。ほかの野菜は千切りにします。
- ②小鍋に赤みそ50g、みりん、酒各大さじ1を入れ、火にかけて練り、砂糖大さじ1を加えてさらに練り、酢小さじ2を加えて火を止めます。だし大さじ3でのばし、練りからし小さじ1/2を加えます。
- ③野菜を盛り合わせ、からし酢みそをかけ、出来上がり。



食生活改善推進員  
高屋敷眞由子さん  
(茂市)

「いろいろ稼いだよ」

石花 いしはな

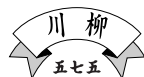
ナミさん (堀内・75歳)



出番おもしろいよ

《271》

★…終戦になって田野畑がら19で嫁さま来たがー。わらすも6人産んで、小屋このような家さ9人も、10人もいんだ家族で…。(笑い) ★…来たばーりは終戦後で食うのもなくて、本当につみつぶして稼いだよー。開墾を起ごしたり、冷蔵庫(加工場)も稼いだり、養殖のワカメ、コンブ、番屋の飯炊ぎ、土方もやったり、(柳)二ツトも11年稼いだよー。ふんでも苦労するのがあだりまえたと思つてだだめ、苦はながつたがー。だいたいおれは体も丈夫だため。(笑い) ★…今はこんないの仲間んどーとコーヒー飲んで、笑いはなすばりすてんがー。(笑い)



文芸の世界

川柳愛好会  
3月例会作品

何にも波もい加減にして傘寿坂  
過疎の村風情残してつるし柿  
約束を守ってくれる花の種  
やがて枯れ朽ちて次代の糧となる  
お元気を占う下駄がほしくなり  
身中の虫はご破算ばかりする  
太長根英子

手術時間ピツタリ終りホットする  
好きな花枯らしてしまいい情なる母  
捨てられぬ母の片身の古い下駄  
三上 翠香

約束が幻となる遠花火  
ピツタリと意見が合つて明日の旅  
つるし柿箱詰めにされ何処へ行く  
加差野静浪

せせらぎの水面に流れ行く枯れ葉  
各家に一足あるか無しの下駄  
いい加減なことが私を駄目にする  
深渡 汀女

嵯峨 待女